

宮沢賢治が思い描いた山

チベット・カイルス写真展

石と賢治のミュージアム「太陽と風の家」では4月30日から6月3日まで、「賢治・チベットカイルス巡礼の旅写真展」を行っています。この写真展は、福島県在住の登山家で宮沢賢治ファンである奥田博さんが旅した、賢治の作中でも描かれているチベットのカイルス山の写真を展示したものです。

来場していた北海道の旭川から里帰りしているという山崎典美・直子さん夫妻は「日本の山とは迫力が全然違う。写っている人の表情もよい。いつか行ってみたい」と感想を話していました。



チベットの自然を感じた写真展

800年の時空を超えて

「新・みちのく古寺巡礼」講座

NHK文化センター主催の「新・みちのく古寺巡礼」講座が5月10日、松川で行われ、講師を務める東北大学大学院長岡龍作教授の引率で受講者33人が来訪しました。一行は松川公民館そばの収蔵庫に安置されている県指定有形文化財「木造来迎阿弥陀及び菩薩像」を拝観しました。

地域で昔から「二十五菩薩さま」と呼ばれ崇敬されてきたこの菩薩像は、平泉藤原時代の作で、以来800年間地域の大切な仏さまとして今も静かに座っています。

受講者は、美しい仏像に魅了された様子で、静かに拝観しながら平安浄土の世界に浸っていました。



講師の説明に聞き入る受講者

おいしい草、その最高!

畜産センターで入牧開始

5月10日、田河津にある畜産センターの入牧が行われました。

今年は牧草の伸びもよく、初日放牧の32頭が春風の中を満足気に走り回っていました。

牛は毎月定期検査を受けながらセンター内の牧場で過ごし、11月上旬に退牧予定です。



のんびり草を食べる牛



お祝い状を受け取る政雄さん

何でも食べることが元気の秘訣

菅原政雄さんが100歳

松川の菅原政雄さんが4月29日、満100歳の誕生日を迎えました。当日は親戚や佐藤地域自治区長がお祝いに駆けつけ、政雄さんの長寿を祝いました。

政雄さんは農業と大工に従事。45歳で棟梁となり、83歳まで現役で活躍しました。

佐藤地域自治区長からお祝い状と記念品、花束を贈られた政雄さんは、親戚から祝福の拍手を受け、「猫の手も借りたくないような忙しい日においでいただきましてありがとうございます。皆さんのおかげさまでこのとおり長生きしております」とお礼の言葉を述べました。

伸び伸び育つと願って

新町自治会こいのぼり

千厩川の春の風物詩、新町地区自治会(加藤眞四男会長)主催のこいのぼり掲揚は4月21日、カトリック清心幼稚園の年長組園児と地元住民約80人が参加して、摩王橋周辺で行われました。

この事業は同自治会が子どもたちの健やかな成長を願い行っているもので、今年で13年目。参加した園児は、一匹ずつ上手にひもに取り付けた後、こいのぼりの歌を合唱しました。大小約400匹のこいのぼりは春風を受けて、勢いよく青空を泳いでいました。



元気な歌声を披露する清心幼稚園児

飛ヶ森キャンプ場に響く

シーズン到来を祝う太鼓

室根山のふもとにある飛ヶ森キャンプ場開きは、好天に恵まれ絶好の行楽日和となった4月29日、奥玉小学校森林愛護少年団や地元住民など約250人が参加して行われました。地元の「飛ヶ森キャンプ場をきれいにする会」を中心とした実行委員会(千葉照嘉実行委員長)が主催。

安全祈願やテープカットが行われ、シーズンの無事故を祈って根山打囃子保存会と黄金太鼓の演奏が奉納されました。訪れた住民や利用者は、雄大な室根山を望む大自然と勇壮な太鼓の響きを満喫していました。



野山に響き渡る黄金太鼓の演奏

県内の女性最年少で2人目

1級建築大工技能士に合格

一関市千厩町の東磐職業高等訓練校(佐藤祐司校長)で5月1日、17年度一級技能検定の合格証書伝達式が行われました。

一級建築大工技能士(木工工事作業)に合格したのは千葉美保子さん(24歳・藤沢町出身)。県内の女性では最年少で2人目の合格者です。千葉さんは、実務経験年数などの受験資格が得られる時期を待ちながら、同訓練校と勤務先の東北ホームで技術を磨いてきました。

千葉さんは「取得できる資格は、できるだけ早く取りたいと目標にしてきたのでうれしい。自信につながる。将来は気仙大工のような細工や彫刻、建築技法を生かした仕事をしてみたい。今後も頑張っていきたい」と笑顔で語ってくれました。

佐藤校長は「合格は地域と学校の誇り。一級技能士の名に恥じないように精進してほしい」と祝福。千葉さんの今後の活躍に関係者は期待を寄せています。



職場で一級技能士の腕を振るう千葉さん